

VUCA の時代に

校長 小澤 雅人

12月12日(日)に、第22回杉並区中学校対抗駅伝大会が青天下で行われました。コロナ禍の中、昨年に引き続き選手と関係者に限定して、応援・観衆も押さえた中で行われました。本校からは、残念ながら女子選手だけの参加となりましたが、1年生5名の生徒が参加の意向を示してくれ、少数精鋭の姿で健闘してくれました。結果は17位となりましたが、選手それぞれが全力で襷をつなげてくれた姿に、本当は大きな声で応援を送りたかったのですが、ここでもコロナ禍を残念に思いました。来年は、男女で参加ができ、多くの観衆による応援の姿が見られることを願っています。

12月は、毎年3年生の進路指導の一環として『面接練習』を行っています。「志望の動機」に始まり、「荻窪中学校での思い出」や「将来の夢や希望」など、10分前後の質問に一人ひとりが真剣に、そして緊張しながら答えています。それぞれの受け答えの中から、「ああ！この子はこんな夢をもっているのか」、「こんな趣味や特技をもっているのか」、「凄い、こんなにしっかりとした考えを述べている」といった、生徒一人ひとりの思いや個性に触れることができる、素敵な時間を過ごすことができます。模擬面接の後に、それぞれ面接の感想も含め雑談をしています。この時間がとっても楽しく、生徒たちの再発見になったり、子どもたちを取り巻く情報を得る機会にもなったりしています。短い時間ではあっても、とても有意義な時間を過ごすことができます。

スマートフォンやタブレットが当たり前の時代となっています。既にWEBで検索し、様々な情報を得ることが日常となってきています。コロナ禍の中で、入学選考にもリモートでの実施がみられることや、就職活動での面接もオンラインで行われるようになってきているようです。現代社会やこれからの社会を『VUCA(ブーカ)』の時代と言うそうです。Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)、の4つの単語の示す状態を捉え、あらゆるものを取り巻く環境がめまぐるしく変化し、将来の予測が困難な時代を意味します。このような世の中の変化にあっては、今までの物事の考え方のペースにあった、想定外の状況が起きないという前提でのPlan(計画)から始める「PDCAサイクル」ではなく、「OODAループ」という思考方法が不可欠であると言われています。観察(Observe)→状況判断(Orient)→意思決定(Decide)→実行(Act)のステップで意思決定を行っていくことが望ましいということです。

子どもたちが、様々な角度から観察し生きた情報を収集し、収集した情報等を基に現状を把握・理解する。そして、自ら考え構成し具体的な方針やアクションプランを策定し、決めたことを確実に実行していく。その際に、必要な相手に対して的確に意見や考えを示していける力を高めていくことが、重要と言えます。このためにも、学校においては、人間がもつ能力である読むこと書くこと話すこと、そして考えることを大切にすることに加え、人と人が関わり合う関係を大切にしていくこと、ここに必要なハードとソフトを充実することが求められます。

さて、年末年始を迎えます。この2学期までの間、皆様方よりの本校への変わらぬご支援・ご協力に感謝いたします。新たな年に向け、コロナ対策と共に、家庭・地域と一緒に生徒一人ひとりの夢の実現に向けた活動の充実を図ってまいります。心より、健やかで良き年をお迎えされることをお祈りいたします。

学校説明会

11月13日(土)に6年生の保護者を対象にした学校説明会を開催いたしました。多くの保護者の方にご来場いただき、本校の教育活動の特色についてご説明させていただきました。



人権教育 DAY(道徳授業地区公開講座)

11月13日(土)の土曜授業では「人権教育 DAY (道徳授業地区公開講座)」を実施いたしました。コロナウイルスの感染状況が落ち着いてきたため、学校公開として保護者の方にも授業をご覧いただき、授業を実施いたしました。

どの学年の授業でも、テーマについて真剣に考えている様子が見られました。



理科出前授業(3年)

12月8日(水) 済美教育センターから講師が来校し、移動プラネタリウムを用いた出前授業が行われました。クラスごとに2グループに分け、講義と見学に分かれて学習を行いました。



ICT 活用教育 DAY



12月11日(土)はICT活用教育 DAYとして、各学年でICTを活用した授業を公開いたしました。1、2年生は総合的な学習の時間の学年発表を行いました。1年生ではフォームを用いてアンケートを保護者の方にも答えていただき、発表内容についてコメントをいただきました。ICTを活用することで、フィードバックが早くできる等の利点があります。これからも長所を生かして授業に活用していきたいと思いま

荻中フェスタ

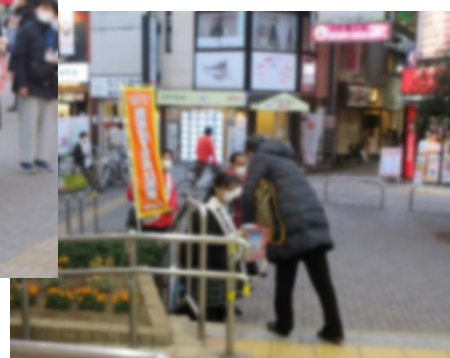


12月11日(土)の午後に3年ぶりに小学生を招いた「荻中フェスタ」を開催いたしました。有志で参加した部活動の生徒と子ども実行委員の生徒が協力してホスト役を務め、参加した小学生が楽しめるようにゲーム等を工夫していました。子ども実行委員が制作した学校紹介 VTR は、大人の力を借りずに高いクオリティで創られており、周りで参観されていた地域の方から驚きの声があがりました。

12月2日(木) 歳末たすけあい・地域福祉活動募金の街頭募金活動に20名の生徒が参加しました。主催した杉並区社会福祉協議会の方から「たくさんの生徒の参加で、様々な方から募金の協力を得られました。」とお礼の言葉をいただきました。



歳末たすけあい街頭募金



杉並区中学校対抗駅伝大会2021



12月12日(日)に第22回杉並区中学校対抗駅伝大会2021が都立和田堀公園競技場周辺の特設コースで開催されました。荻窪中学校は女子チームのみの参加となりました。選手全員1年生のチームでたすきをつなぎ完走しました。選手1人ひとりが全力を尽くして走り切りました。結果は2年生、3年生が主体のチームが多い中、大健闘の17位でした。

荻窪中学校区3校合同学校運営協議会



11月26日(金)に荻窪中学校区(荻窪中学校、桃井第三小学校、井荻小学校)3校の学校運営協議会委員が集まり、3校合同学校運営協議会を行いました。各校の委員の紹介や各運営協議会の活動内容について情報交換を行いました。今後も定期的に開催し、地域全体で小中9年間の生徒の成長を支えていけるようにしていこうと話合いが進められました。

平和のためのポスターコンクール



12月8日(水) 杉並区平和のためのポスターコンクール表彰式が行われ、銀賞を受賞した美術部生徒2名に教育長から表彰状が渡されました。

入賞作品は区民ギャラリーで展示され、令和4年度の平和カレンダーにも作品が掲載されます。

【栄光の記録】

杉並区中学校バスケットボール新人大会

男子の部

第3位

12月・1月の主な行事予定

12月22日(水) 菅平移動教室保護者説明会(2年)
 12月24日(金) 大掃除・終業式
 12月25日(土) 冬季休業始
 12月29日(水) 学校閉庁日(始)
 1月 3日(月) 学校閉庁日(終)
 1月 7日(金) 始業式
 1月12日(水) 移動教室前健康相談(2年)
 1月15日(土) 土曜授業(福祉教育 DAY)
 1月17日(月) 生徒会朝会・安全指導
 理科出前授業(1年)

1月18日(火) 避難訓練
 1月21日(金) 専門委員会・評議執行委員会
 1月22日(土) ウィンターコンサート
 私立推薦入試
 1月24日(月) 全校朝会
 1月26日(水) 菅平移動教室(2年)
 都立推薦入試
 1月27日(木) 菅平移動教室(2年)
 都立推薦入試
 1月28日(金) 菅平移動教室(2年)

※冬季の学校閉庁日は全て施錠されます。
 校地内に立ち入ることはできません。